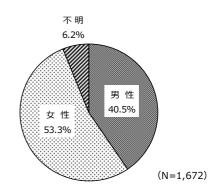
2. 回答者の属性

(1)性別

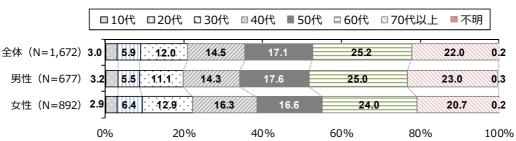
◇性別は、「男性」が 40.5%、「女性」が 53.3%の内訳で、 女性が男性より多い。



(2) 年代

- ◇年代別構成をみると、全体では「60代」が 25.2%と最も多く、次いで「70代以上」が 22.0%、「50代」が 17.1%の順となっている。
- ◇性別による傾向差はみられない。

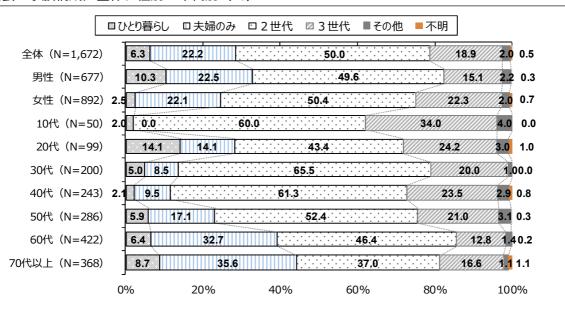




(3) 家族構成

- ◇家族構成は、全体では「2世代(親と子)」が50.0%と最も多い。次いで「夫婦のみ」22.2%、「3世代(祖父または祖母と親と子)」18.9%となっている。
- ◇性別にみると、男性の「ひとり暮らし」が 10.3%で女性よりも多い。また、年代別でみると、40 代以上では年代が上がるにつれ「夫婦のみ」及び「ひとり暮らし」が増える傾向にある。

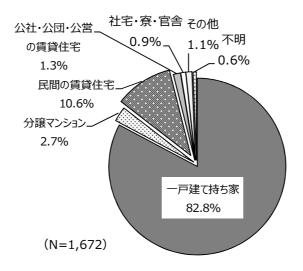
図表 家族構成/全体、性別・年代別(%)



(4)居住形態

- ◇居住形態は、「一戸建て持ち家」が8割(82.8%)と最も多い。次いで「民間の賃貸住宅」(10.6%) と続いている。
- ◇性別でみると、大きな傾向差はみられない。
- ◇年代別でみると、いずれの年代も「一戸建て持ち家」が最も多く、60 代以上では 9 割を超えている。20・30 代では、「民間の賃貸住宅」が約 4 分の 1 を占めている。30~50 代では、「分譲マンション」が相対的に多い。

図表 居住形態/全体、性別・年代別(%)

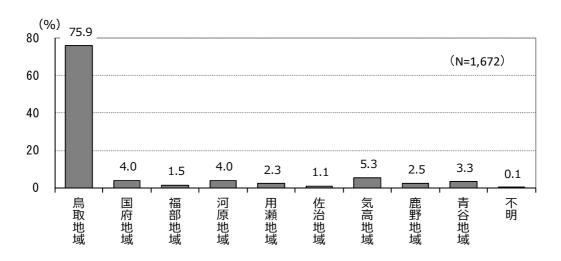


	一戸建て 持ち家	分譲 マンション	民間の賃貸 住宅	公社・公団・ 公営の賃貸 住宅	社宅·寮· 官舎	その他	不明
全体(N=1,672)	82.8	2.7	10.6	1.3	0.9	1.1	0.6
男性(N=677)	80.6	3.1	10.8	1.3	1.3	1.9	0.9
女性(N=892)	84.0	2.6	11.0	1.1	0.6	0.7	0.1
10代(N=50)	76.0	10.0	6.0	4.0	0.0	2.0	2.0
20代(N=99)	65.7	1.0	26.3	3.0	4.0	0.0	0.0
30代(N=200)	68.0	5.0	23.5	1.0	1.5	1.0	0.0
40代(N=243)	77.8	4.1	15.2	0.8	0.4	1.2	0.4
50代(N=286)	81.8	4.2	9.8	0.7	2.1	1.4	0.0
60代(N=422)	91.7	1.2	3.8	0.9	0.2	0.9	1.2
70代以上(N=368)	90.2	0.5	5.4	1.6	0.0	1.4	0.8

(5)居住地域

- ◇居住地域をみると、「鳥取地域」が75.9%と最も多い。
- ◇性別・年代別にみると、大きな傾向差はみられない。

図表 居住地域/全体、性別・年代別(%)

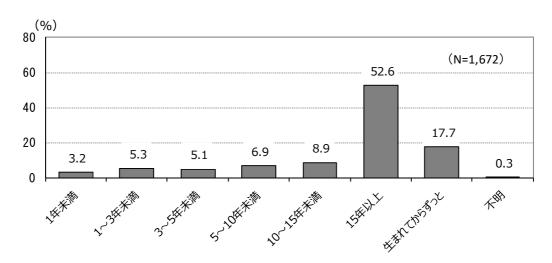


	鳥取地域	国府地域	福 部 地 域	河原地域	用瀬地域	佐治地域	気 高 地 域	鹿 野 地 域	青谷地域	不明
全体(N=1,672)	75.9	4.0	1.5	4.0	2.3	1.1	5.3	2.5	3.3	0.1
男性(N=677)	74.4	4.1	1.3	3.5	2.5	1.0	6.1	3.0	3.8	0.1
女性(N=892)	77.2	4.0	1.1	4.0	2.0	1.2	4.8	2.2	3.3	0.0
10代(N=50)	70.0	4.0	6.0	6.0	4.0	2.0	6.0	0.0	2.0	0.0
20代(N=99)	78.8	3.0	3.0	4.0	0.0	1.0	6.1	1.0	2.0	1.0
30代(N=200)	79.5	5.5	0.0	4.0	2.0	1.0	4.5	2.5	1.0	0.0
40代(N=243)	80.7	2.5	1.2	3.3	1.6	0.0	6.2	1.6	2.9	0.0
50代(N=286)	77.6	4.2	1.4	3.8	2.4	1.4	3.5	1.4	4.2	0.0
60代(N=422)	72.0	5.0	1.2	4.7	2.6	1.4	5.9	3.6	3.6	0.0
70代以上(N=368)	73.9	3.3	1.9	3.5	2.4	1.4	5.4	3.5	4.6	0.0

(6)居住年数

- ◇鳥取市での居住年数は、「15 年以上」が 52.6%で最も多く、「生まれてからずっと」が 17.7% ということから、約7割 (70.3%) が長期居住者である。
- ◇性別にみると、男女ともに「15年以上」が最も多い。また、女性より男性のほうが「生まれてからずっと」が多く、約4分の1(24.5%)を占めている。
- ◇年代別にみると、10・20 代では、「生まれてからずっと」が最も多いが、20 代では「5 年未満」の合計が約半数(48.5%)、30 代でも4割以上(43.0%)を占めている。他方、40 代以上では年代があがるほど「15 年以上」が多くなっている。

図表 居住年数/全体、性別・年代別(%)

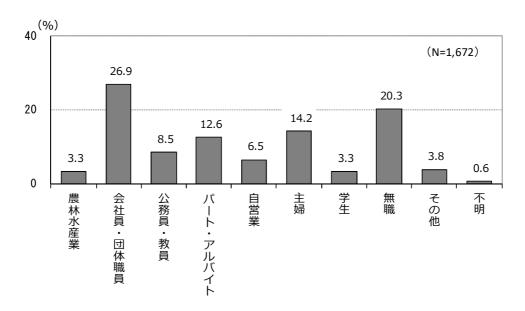


		短期	居住者			中期居住者	Ť				
	小計	1年未満	1~3年 未満	3~5年 未満	小計	5~10年未 満	10~15年 未満	小計	15年以上	生まれて からずっと	不明
全体(N=1,672)	13.6	3.2	5.3	5.1	15.8	6.9	8.9	70.3	52.6	17.7	0.3
男性(N=677)	13.5	2.8	5.5	5.2	15.9	6.6	9.3	70.4	45.9	24.5	0.1
女性(N=892)	14.7	3.7	5.6	5.4	15.9	7.0	8.9	69.3	57.5	11.8	0.2
10代(N=50)	10.0	4.0	2.0	4.0	18.0	2.0	16.0	72.0	18.0	54.0	0.0
20代(N=99)	48.5	18.2	20.2	10.1	6.0	3.0	3.0	45.5	15.2	30.3	0.0
30代(N=200)	43.0	9.5	18.0	15.5	25.0	16.5	8.5	31.5	14.5	17.0	0.5
40代(N=243)	17.7	3.7	7.0	7.0	36.6	17.3	19.3	45.6	33.7	11.9	0.0
50代(N=286)	8.0	1.0	2.8	4.2	16.1	5.6	10.5	75.9	59.1	16.8	0.0
60代(N=422)	3.3	0.0	1.2	2.1	7.4	3.1	4.3	88.9	71.6	17.3	0.5
70代以上(N=368)	2.4	0.5	0.5	1.4	9.0	1.9	7.1	88.0	73.1	14.9	0.5

(7) 職業

- ◇職業は「会社員・団体職員」が 26.9%と最も多く、次いで「無職」20.3%、「主婦」14.2%と続いている。
- ◇男性では「会社員・団体職員」が最も多く、女性では「主婦」が最も多い。
- ◇年代別では、20~50代は「会社員・団体職員」が最も多く、60代以上では「無職」が最も多い。また、60代では「自営業」が、また70代以上では「農林水産業」がそれぞれ相対的に多い。

図表 職業/全体、性別・年代別(%)

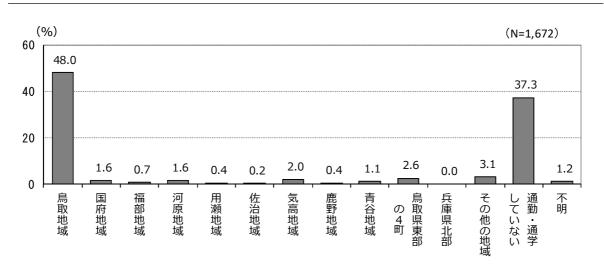


	農林水産業	団 会 体 社 員・	公務員・教員	アルバイト	自営業	主婦	学 生	無職	そ の 他	不明
全体(N=1,672)	3.3	26.9	8.5	12.6	6.5	14.2	3.3	20.3	3.8	0.6
男性(N=677)	5.5	34.1	10.5	4.1	9.3	0.0	3.5	27.8	4.9	0.3
女性(N=892)	1.8	21.7	7.2	19.4	4.3	25.2	3.3	13.9	2.8	0.4
10代(N=50)	0.0	8.0	0.0	2.0	0.0	0.0	90.0	0.0	0.0	0.0
20代(N=99)	1.0	47.5	15.2	13.1	2.0	4.0	10.1	3.0	3.0	1.0
30代(N=200)	1.0	45.5	17.5	18.0	2.0	7.5	0.0	4.5	4.0	0.0
40代 (N=243)	0.4	47.7	16.5	14.4	6.2	5.8	0.0	5.3	2.5	1.2
50代(N=286)	0.7	36.7	13.6	19.6	7.7	9.1	0.0	5.6	7.0	0.0
60代(N=422)	4.3	17.8	2.6	14.2	8.5	22.0	0.0	25.6	4.5	0.5
70代以上(N=368)	8.4	3.0	0.5	2.7	7.6	22.8	0.0	51.6	2.2	1.1

(8) 通勤・通学先地域

- ◇通勤・通学先地域は「鳥取地域」が48.0%と最も多く突出しているのが目立つ。
- ◇居住地域別をみると大半の地域では、「鳥取地域」に次いで、居住地内での通勤・通学が多くなっているが、「青谷地域」のみ、鳥取地域よりも居住地内での通勤・通学が上回っている。

図表 通勤・通学先地域/全体、居住地域別(%)

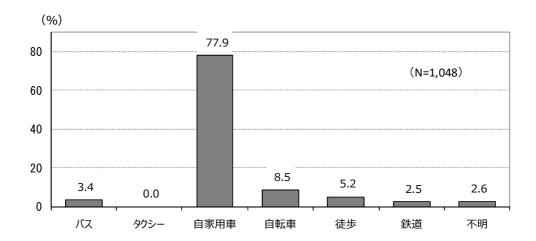


	鳥取地域	国府地域	福部地域	河原地域	用瀬地域	佐治地域	気高地域	鹿野地域	青谷地域	鳥取県東部の	その他の地域	していない通勤・通学	不明
全体(N=1,672)	48.1	1.6	0.7	1.6	0.4	0.2	2.0	0.4	1.1	2.6	3.1	37.3	1.2
鳥取地域(N=1,269)	53.2	1.0	0.7	0.9	0.1	0.0	0.7	0.0	0.5	2.3	2.8	37.2	0.7
国府地域(N=67)	43.3	16.4	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	31.3	4.5
福部地域(N=25)	44.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	40.0	0.0
河原地域(N=67)	35.8	1.5	0.0	19.4	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	10.4	1.5	25.4	4.5
用瀬地域(N=38)	23.7	0.0	0.0	2.6	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	2.6	52.6	0.0
佐治地域(N=19)	26.3	0.0	0.0	0.0	5.3	15.8	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	47.4	0.0
気高地域(N=88)	31.8	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	15.9	1.1	0.0	1.1	9.1	37.5	2.3
鹿野地域(N=42)	33.3	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	9.5	7.1	4.8	0.0	2.4	38.1	2.4
青谷地域(N=56)	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	1.8	17.9	0.0	7.1	46.4	1.8

(9) 主な通勤(通学)手段

◇主な通勤(通学)手段をみると、「自家用車(相乗りも含む)」が77.9%と最も多く突出しているのが目立つ。以下、「自転車」8.5%、「徒歩」5.2%との順になっている。

図表 主な通勤 (通学) 手段/全体、居住地域別 (%)



	バス	タクシー	自家用車	自転車	徒歩	鉄道	不明
全体(N=1,048)	3.4	0.0	77.9	8.5	5.2	2.5	2.6
鳥取地域(N=797)	3.8	0.0	75.9	10.0	5.9	2.1	2.3
国府地域(N=46)	4.3	0.0	84.8	8.7	0.0	0.0	2.2
福部地域(N=15)	0.0	0.0	86.7	0.0	0.0	13.3	0.0
河原地域(N=50)	2.0	0.0	82.0	6.0	6.0	0.0	4.0
用瀬地域(N=18)	5.6	0.0	83.3	0.0	0.0	5.6	5.6
佐治地域(N=10)	0.0	0.0	90.0	0.0	0.0	10.0	0.0
気高地域(N=55)	1.8	0.0	80.0	0.0	3.6	7.3	7.3
鹿野地域(N=26)	3.8	0.0	92.3	0.0	0.0	0.0	3.8
青谷地域(N=30)	0.0	0.0	86.7	6.7	3.3	3.3	0.0